

◎平成25年度一般会計予算 39億2千万円

平成25年度の一般会計及び特別会計の予算は3月7日開会の定例村議会において、きめ細かい審議を経て3月15日原案どおり可決されました。

一般会計の予算は、39億2千万円で前年度に比べ17.6%の増額となりました。

○一般会計歳入

単位：千円

	款	本年度	前年度	比較	説明
1	村 税	563,991	571,960	△ 7,969	村民税、固定資産税、軽自動車税、村たばこ税、入湯税。
2	地方譲与税	70,000	70,000	0	地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税。
3	利子割交付金	500	50	450	預金利子等の所得に分離課税された県民税から一定割合が交付。
4	配当割交付金	300	300	0	特定配当等の額に分離課税された県民税から一定割合が交付。
5	株式等譲渡所得割交付金	100	100	0	特定株式等譲渡所得に分離課税された県民税から一定割合が交付。
6	地方消費税交付金	48,000	47,400	600	消費税5%のうち、国4%・地方1%（県1/2、市町村1/2）。
7	自動車取得税交付金	16,000	16,000	0	自動車取得税の一定額が村道の延長と面積を基準に交付。
8	ゴルフ場利用税交付金	3,500	3,500	0	ゴルフ場利用税の7割が交付。
9	地方特例交付金	500	550	△ 50	減収補てん特例交付金
10	地方交付税	1,550,000	1,550,000	0	村の基準財政収入額と基準財政需要額の差を国が交付。歳入の4割弱。
11	交通安全対策特別交付金	1,500	1,500	0	交通安全反則金を配分。道路交通安全施設整備に充当。
12	分担金及び負担金	18,252	42,456	△ 24,204	学校給食費負担金、各種検診個人負担金など。
13	使用料及び手数料	20,310	21,626	△ 1,316	村営住宅や体育施設の使用料、公共物占用料、各種証明手数料など。
14	国庫支出金	107,345	115,432	△ 8,087	障害者福祉サービス費等負担金、児童手当特例給付費負担金、社会資本整備総合交付金など。
15	県支出金	244,960	229,255	15,705	障害福祉・児童福祉・社会福祉補助金、小規模土地改良補助金、国体施設整備費補助金など。
16	財産収入	8,348	10,596	△ 2,248	土地、建物の貸付料、基金の預金利子など。
17	寄附金	1,601	1,601	0	村民や各種団体からの一般寄附金及びふるさと納税寄附金。
18	繰入金	200,001	200,001	0	村の貯金（財政調整基金他）からの繰入れ。
19	繰越金	50,000	50,000	0	前年度決算後の余剰金。
20	諸収入	334,792	91,673	243,119	預金利子、貸付金元利収入、花の駅事業収入及びスポーツ振興くじ助成金などの雑収入等。
21	村債	680,000	310,000	370,000	過疎対策事業債、臨時財政対策債。
歳入合計		3,920,000	3,334,000	586,000	
歳入合計のうち自主財源		1,197,295	989,913	207,382	

○一般会計歳出

単位：千円

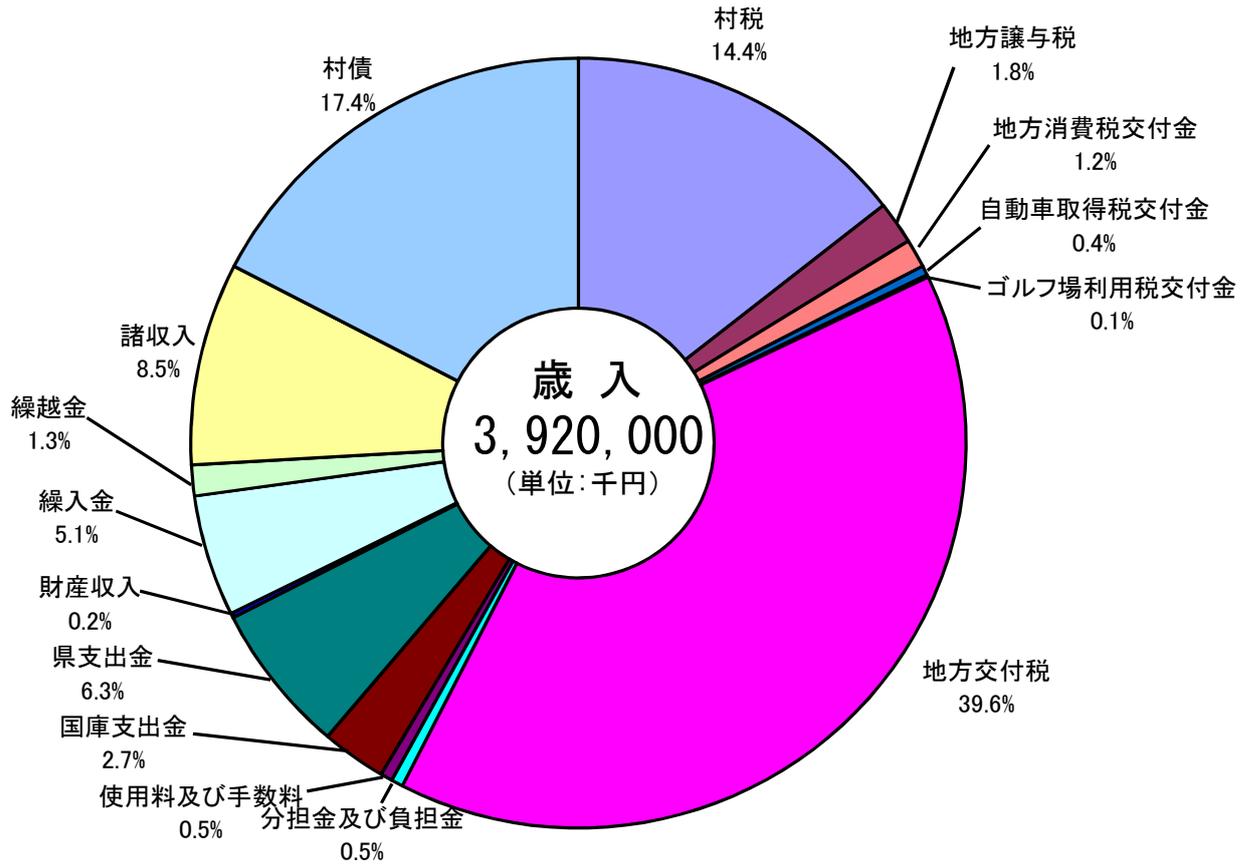
	款	本年度	前年度	比較	説明
1	議会費	70,350	75,609	△ 5,259	村議会の活動に要する経費。
2	総務費	438,453	474,803	△ 36,350	人事、企画、財政、情報政策、徴税、戸籍、選挙、交通安全など。
3	民生費	673,207	671,233	1,974	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療、保育所など。国保・介護各会計への支出など。
4	衛生費	517,138	512,818	4,320	総合検診、予防接種、環境衛生、健康管理センター、簡水・後期高齢各会計への支出など。
5	労働費	6,498	56,614	△ 50,116	緊急雇用創出事業、労働関係各団体への負担金・補助金の支出など。
6	農林水産業費	168,021	204,133	△ 36,112	農業委員会、農業土木、農業・畜産振興、林業・水産業費など。
7	商工費	88,242	88,849	△ 607	商工業振興、観光振興。
8	土木費	379,648	287,268	92,380	道路、橋梁、河川、除雪経費、下水道会計への支出など。
9	消防費	164,562	165,328	△ 766	広域消防への負担金、消防団経費など。
10	教育費	957,424	354,887	602,537	学校教育、生涯学習、スポーツ振興など。
11	災害復旧費	2,503	3	2,500	大雨、暴風、地震などの災害による被災施設の復旧費。
12	公債費	351,954	328,455	23,499	村債の元金・利子、一時借入金の利子。
13	諸支出	100,000	112,000	△ 12,000	観光施設事業特別会計への補助。
14	予備費	2,000	2,000	0	予算外の支出または予算超過の支出に充てる経費。
歳出合計		3,920,000	3,334,000	586,000	

○特別会計予算

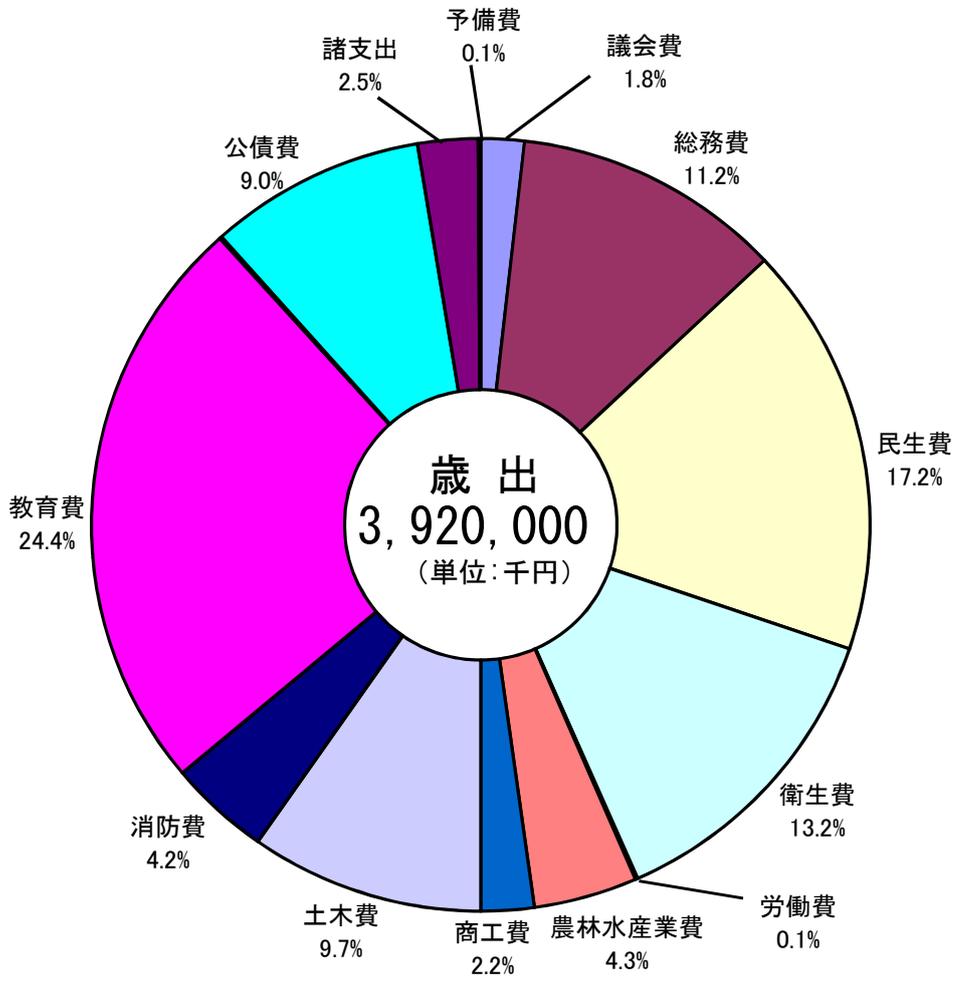
単位：千円

特別会計名	本年度	前年度	比較	説明
国民健康保険	864,265	863,708	557	社会保険、共済組合等の加入者以外の医療費給付事業。
簡易水道事業	77,000	89,500	△ 12,500	6つの簡易水道事業の管理運営。
観光施設事業	尾瀬ロッジ、オグナほたかスキー場、武尊牧場観光施設の経営管理。			
収益的収入	103,110	116,290	△ 13,180	経営による収益。他会計補助金。
収益的支出	102,791	115,308	△ 12,517	収益を上げるための経費。
資本的収入	20,000	20,000	0	他会計補助金。
資本的支出	65,000	74,301	△ 9,301	企業債、長期借入償還金。
介護保険	463,838	414,018	49,820	介護予防、介護サービス事業。
下水道事業等	105,768	111,505	△ 5,737	農集排、特環公共下水道事業の管理運営。
後期高齢者医療	54,031	57,156	△ 3,125	75歳以上（一定の障害等がある人は65歳以上）の者の医療費給付事業。

《 歳 入 》



《 歳 出 》



平成 25 年度当初予算の主要事業

◎は重点項目

1. ～自主・自立の村づくりのために～ （村民・行政）

- 第 5 次片品村行政改革大綱にもとづき行財政改革の推進を図る。
- 法務省が管理する戸籍データ管理センターへ戸籍副本データを送信し保管する。

2. ～誰もが安心して暮らせるために～ （保健・福祉）

- ◎子育て支援のため保育料の無料化を実施するとともに、保育事業の推進を図る。
- 不妊治療費補助制度を継続し、経済的負担の軽減を図る。
- 乳幼児や高齢者、障がい者、母（父）子の福祉のため各種事業を充実させる。
- 疾病予防のため各種予防接種や総合健診、介護予防事業の充実を図る。
- 医療・福祉を充実させるため、介護保険・後期高齢者医療・国民健康保険の 3 特別会計の推進を図る。

3. ～豊かな心をはぐくむために～ （教育・文化）

- ◎平成 28 年 4 月小学校の完全統合に向けた準備と中学校改修計画の策定を行う。
- ◎第 51 回全中スキー大会を開催するとともに、第 70 回国体スキー競技の開催準備を行う。
- ◎学校給食費の保護者負担金の一部無料化を実施する。
- 片品村誌改訂版を完成させる。

4. ～快適で安全な生活のために～ （環境・安全）

- ◎生活道路網の保全整備と老朽化した橋梁の架替えや長寿命化対策を実施する。
（塗川橋の架替工事に着手する。）
- 消防施設・機材の整備充実と防災体制の整備を推進する。
- 交通安全対策・防犯対策の充実を図る。
- 大清水・一ノ瀬間における車両運行の実用化を想定した社会実験取り組みを支援する。
- 除雪機械の整備充実を図るとともに、地域が行う除雪作業に対して支援を行う。

5. ～資源を活かした活気ある村づくりのために～ （産業）

- 自立に向けた、事業の選択と集中による、産業の振興と若者等の雇用創造の戦略的な推進を図る。
- 体験旅行等の受入れ促進と外国人誘客事業の推進を図る。
- 再生可能エネルギー事業の取組を推進する。
- 有害鳥獣対策として防護柵の設置と電柵の貸与等を実施する。
- 近代化農業推進のためパイプハウス導入のための補助などの支援を実施する。
- 若者の就農を定着させるため、新たに青年就農給付金事業を実施する。